

平和の集い ふなばし 2025

平和都市宣言事業  船橋市

令和7年

10月5日(日)



～ 戦後 80 年 ～

開演13:00(正午開場)
船橋市民文化ホール

当日先着1000人・自由席
入場無料(混雑時入場制限あり)

未就学児入場可/手話・要約筆記あり
※保育あり(1歳～未就学児。先着5名。
9月24日(水)までに要電話予約。)

【プログラム】

13:10 令和7年度

広島・沖縄派遣者報告



学びポイント
対象講座♪

戦後80年。その節目の年に、被爆都市の広島市、
多くの住民を巻き込む地上戦が行われた沖縄県に
派遣された学生達は、何を思い、何を感じたのか。
平和への熱い思いをお届けします!

14:20 映画上映「母と暮せば」

出演 吉永小百合 二宮和也

監督 山田洋次

日本中が泣いた<母>と<息子>の愛の物語。
(上映時間130分・日本語字幕あり)

母と暮せば *haha no kuraseba*



©2015「母と暮せば」製作委員会



吉永小百合さんから
平和への思いを綴った
メッセージをいただきました♪

原爆被害等のVR体験

原爆投下時の悲惨な様子、復興した
現在の広島—

広島市から借りたVRゴーグルで
疑似体験してみませんか?



ホワイエにて平和写真展開催!

お問い合わせ

船橋市総務部総務法制課

電話 047-436-2122

船橋市 平和  で検索or二次元バーコードから!

●当日のお問合せは、市民文化ホール 電話 047-434-5555

→ ホームページは
こちら♪



→ 学びポイント
詳細♪



令和7年度 広島・沖縄派遣者報告

毎年8月に、被爆都市である広島市と長崎市の平和式典に学生たちを交互に派遣しています。
今夏は戦後80年の節目の年であることから、広島に加え、沖縄にも派遣を行いました。
次世代を担う学生たちが、現地で学んだことや感じたこと、そして平和への熱い思いを皆様にお伝えします！



広島市平和記念公園



沖縄県平和祈念資料館

船橋市では、昭和61年12月19日に「平和都市宣言」を行って以来、平和啓発事業を行っています。
過去の式典派遣者報告や戦災体験講話はこちらから♪



平和都市宣言

船橋市は、現在人口五十万を擁する首都圏有数の中核都市に成長し、第二の飛躍期を迎えている。そして、「活力ある近代的都市」を市政の目標に掲げ、より豊かな福祉社会実現のため懸命な努力を続けているところである。
しかし、郷土船橋の限らない繁栄は、日本の安全と世界の恒久平和なくしては望み得ないものである。
私たち船橋市民は、世界の恒久平和を願い、我が国の国是である非核三原則を遵守し、平和を脅かす核兵器の廃絶を目指して最大の努力を払うことを決意し、ここに「平和都市」を宣言する。

昭和六十一年十二月十九日 船橋市

映画上映 「母と暮せば」



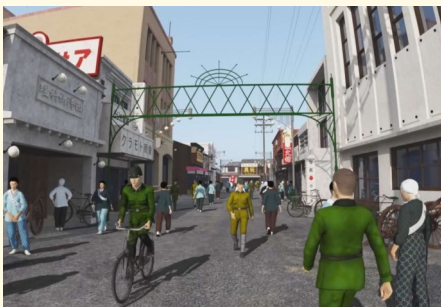
小説家・劇作家の井上ひさしが、広島を舞台にした自身の戯曲「父と暮せば」と対になる作品として実現を願いながらもかなわなかった物語を、山田洋次監督が映画化。

主人公の福原伸子役を吉永小百合、その息子・浩二役を二宮和也、浩二の恋人・町子を黒木華が演じる。

- ★ 「母さんはあきらめが悪いから、なかなか出てこれなかったんだよ」。
- ★ 1948年8月9日、長崎で助産婦をして暮らす伸子の前に、3年前に原爆で死んだはずの息子・浩二が現れる。2人は浩二の恋人・町子の幸せを気にかけてながら、たくさんの話をする。その幸せな時間は永遠に続くと思われたが……。

原爆被害等のVR(バーチャルリアリティ)体験

広島市から、被爆の実相VR映像が組み込まれたVRゴーグルを借り、原爆投下時の悲惨さや現在の広島の状態を疑似体験できます！



【映像の一部様子】
(左上)被爆前の中島地区
(右上)被爆後の元安川前
(左下)復興前の相生橋

出典:PEACE PARK TOUR VR

会場へのご案内図

